



美しい阿蘇は私たちの誇り！その思いを点画にしました。

A3サイズ用紙196枚を張り合わせた巨大点画、106万個の点を塗りつぶし完成！

阿蘇北中学校1年生がなんとA3サイズ用紙196枚分（縦4.2m横6.3m）の点画を完成させました。この点画は総合学習で阿蘇のことを勉強してきた証しにと作成したもので阿蘇の四季が描かれています。点画とは点の集合で表現する絵で、生徒たちはA3用紙1枚当たり約5,000個の細かいマスを手分けして塗り1年生109人で合計約106万個を塗りつぶし見事完成させました。また、生徒たちは阿蘇の学習を終えたアンケート調査で『25歳の自分を思い描いて』の質問に、7割の生徒が「阿蘇に残っていたい！」と答えています。

「ありがとう」の言葉と共に、大空へ！



▲人KENまもる君・人KENあゆみちゃんと風船を飛ばす児童たち

4月に行われた「阿蘇市人権の花伝達式」で人権擁護委員会から贈られた花の種を、乙姫小学校の児童たちが協力して花を咲かせ種を収穫。11月27日、児童たちは乙姫保育園の園児と一緒に、収穫したコスモスやヒマワリなどの種を大きな紙風船に「愛情いっぱい育てた花です」等のメッセージを添えて括り付け、大空へ飛ばしました。この活動は、25年前に始まったもので県内で、今年度は14校が取り組んでいます。

シャガールの石版画を学校で鑑賞



県立美術館が「本物の芸術に触れる機会を」と学校を巡回訪問し実施している「スクールミュージアム」が12月5日、坂梨小学校で行われました。本物の絵画を学校でじかに鑑賞させる取り組みは全国でもまれで、今年度は県内10校で行われました。

坂梨小では色彩豊かなシャガールの石版画15点が展示され、児童たちは学芸課の犬童氏から鑑賞指導を受けながら名画を楽しみました。この機会にあそひかり幼稚園児や保護者も学校を訪れ鑑賞しました。